

JIS

X 9003

光学式文字認識のための字形 (片仮名)

JIS X 9003—1980

(2000 確認)

(2004 確認)

昭和 55 年 2 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和 48.8.1 改正：昭和 55.2.1 確認：平成 12.6.20

官報公示：平成 12.6.20

原案作成協力者：社団法人 日本電子工業振興協会

審議部会：日本工業標準調査会 情報部会（部会長 和田 弘）

この規格についての意見又は質問は、経済産業省 産業技術環境局標準課 情報電気標準化推進室（〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

光学式文字認識のための字形
(片仮名)

X 9003-1980

(2000 確認)

KATAKANA Character Set for Optical Recognition

1. 適用範囲 この規格は、光学式文字認識のために印字された片仮名及び記号の形と大きさについて規定する。
2. 用語の意味 この規格で用いる主な用語の意味は、次のとおりとする。
 - (1) 字 情報を表記するための図形。片仮名及び記号などは、すべてこれに含まれる。
 - (2) 字形 個々の字の形状。
 - (3) 字体 一群の字に対して統一的に定められた字形の一組。
 - (4) 心線字形 字の骨組みを表す線描きの字形。
 - (5) 字わく いずれの心線字形をも囲むことのできる最小の長方形。
 - (6) 線幅 字形を構成する線素の幅。
 - (7) 基底線 同一行に印字した字の垂直相対位置を定めるための水平線。
 - (8) 参照線 字の水平方向位置を定めるための基底線に垂直な直線。
3. 字体の種類と呼び 字体の種類は1種類とし、その呼びは、OCR-Kとする。
4. 字の大きさ 字の大きさは、字わくの幅 W と高さ H で表し、表1のとおりとする。

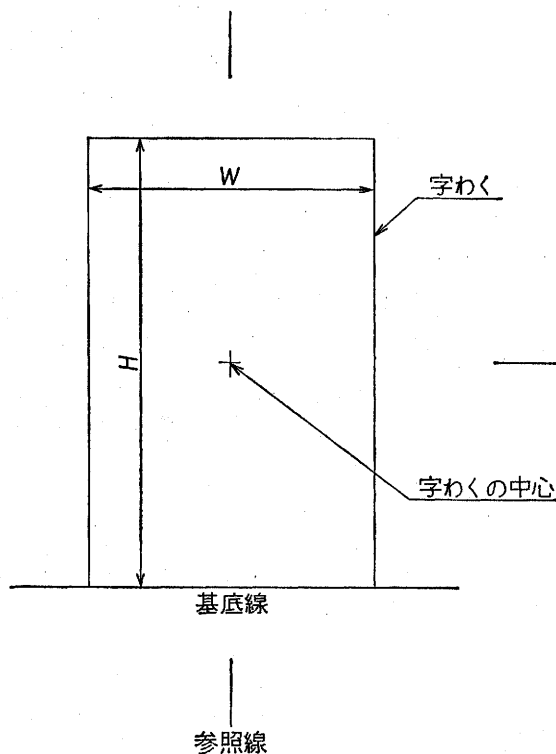


表 1 字の大きさ

単位 mm

大きさの呼び		W	H
サイズ	I	1.54	2.40

倍尺 $\frac{25}{1}$

- 引用規格：JIS X 9001 光学式文字認識のための字形（英数字）
 関連規格：JIS X 0201 情報交換用符号
 JIS X 9010 光学式文字認識のための情報交換用符号
 JIS X 9004 光学式文字認識のための印字仕様